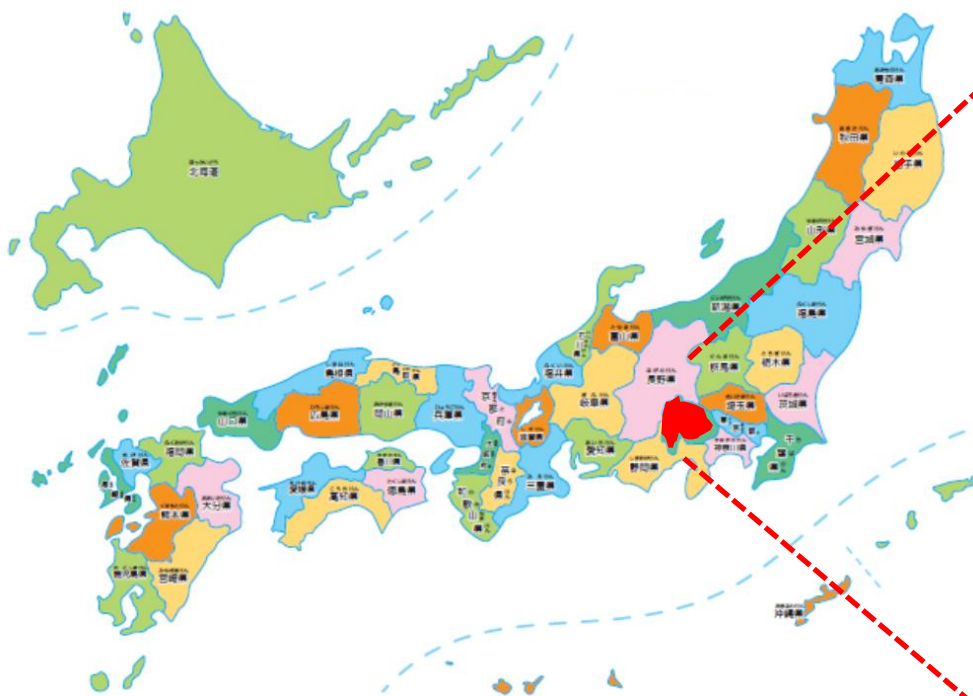


# ① 外国人保護者と その子どもたちのための 進路進学ガイダンス —山梨県における取組み—

- 原田かおり やまなし子ども学習支援連絡協議会、山梨県立大学
- 小林信子 やまなし子ども学習支援連絡協議会、ユニタス日本語学校
- 斉藤祐美 やまなし子ども学習支援連絡協議会、山梨外国人人権ネットワーク・オアシス
- 萩原孝恵 山梨県立大学

# ②山梨県は車が必要

鉄道は4路線



●公共交通機関が発達していない

- 本数が少ない
- 終電、終バスが早い

# ③県内の外国人と子ども

## ●山梨県に住む外国人 ↑は増加 ↓は減少

国籍	人数	比率
中国	3446人 ↓	24%
ブラジル	2512人 ↓	17%
フィリピン	2003人 ↑	14%
韓国	1912人 ↓	13%
ベトナム	906人 ↑	6%
ペルー	712人 ↓	5%
タイ	662人 ↑	5%
台湾	510人 ↑	4%
米国	291人 ↑	2%
インド	288人 ↑	2%
インドネシア	189人 ↑	1%
ネパール	135人 ↑	1%
その他	895人 ↑	6%
合計	14461人 ↑	100%

## ●日本語指導が必要な児童生徒数、学校数

児童生徒	2013年	2014年	増加率
外国籍	193人	219人	113.5%
日本国籍	85人	71人	83.5%
合計	278人	290人	104.3%

学校	2013年	2014年	増加率
外国籍	72校	74校	102.8%
日本国籍	35校	41校	117.1%
合計	107校	115校	107.5%

(文部科学省「『日本語指導が必要な児童生徒の受け入れ状況等に関する調査(平成26年度)』の結果について」より)



山梨に在住する「日本語指導が必要な児童生徒」の背景が複雑で多様化している

# ④ガイダンス開催の経緯



「やまなし子どもネット」

<http://kodomonet.sakura.ne.jp>

平成24・25年度山梨県立大学地域研究交流センター事業  
「やまなし子ども学習支援連絡協議会」が中心となり作成

**2012年** ・山梨県ではガイダンスが開催されていなかったため、開催を検討する

1回限りのガイダンスの実施は役に立つのか？  
いつでも誰でも情報にアクセスできる進路進学情報サイトを作成してはどうか？

・「やまなし子どもネット」の作成に取り掛かる

**2013年** ・「やまなし子どもネット」の作成を継続する

**2014年** ・「やまなし子どもネット」の作成を継続する  
・「やまなし子どもネット」の公開を開始する

「やまなし子どもネット」を開設するが、知られていないし使われていない  
山梨県には、高校に進学しない、進学しても卒業にいたらない子どもたちが少なくない  
子どもたちの進路や進学に関して情報を得られていない外国人保護者がいる  
外国人保護者の学びの場を提供するためにガイダンスを開催してはどうか？

**2015年** ・ガイダンスを開催する

# ⑤ガイダンス概要1

	2015年11月	2016年7月	2016年10月
①目的	外国人保護者に子どもの進路について意識してもらう	外国人保護者とその子どもたちに進路について一緒に考えてもらう	
②目標	できるだけ多くの人に興味や関心を持ってもらう	できるだけ多くの人に一緒に高校進学について考えてもらう	
③対象	保護者	保護者と中学生	保護者と中学3年生
④言語	<u>6か国語</u> 英語、韓国語、 スペイン語、中国語、 ポルトガル語、 日本語	<u>7か国語</u> 英語、韓国語、 スペイン語、中国語、 ポルトガル語、 <b>タイ語</b> 、 日本語	<u>6か国語</u> 英語、韓国語、 スペイン語、中国語、 ポルトガル語、 日本語
⑤参加者	25人 (日本人見学者10人)	30人 (日本人見学者3人)	24人 (日本人見学者5人)
⑥国籍	中国、ブラジル、 アメリカ、台湾、 日本	中国、ブラジル、 ペルー、ベネズエラ、 日本	中国、ブラジル、 ペルー、ベネズエラ、 <b>ベトナム、インド</b> 、 日本

# ⑥ガイダンス概要2

	2015年11月	2016年7月	2016年10月
全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試制度</li> <li>・帰国生徒等特別措置</li> <li>・高校の種類</li> <li>・私立高校の学費や補助金</li> <li>・三者懇談の大切さ</li> </ul>		
	・高校進学的重要性		—
インタビュー	4組6人 ・全体会を聞いての変化 ・高校受験で心配なことや、 わからないこと ・高校側にしてほしいこと	6組12人 ・全体会の感想 ・次回のガイダンスで知りたいこと ・心配なこと・不安なこと	8組14人
	「やまなし子どもネット」について		
個別相談会	7組10人	7組22人	7組14人
ポスター掲示	山梨県立大学の学生が高校進学の大切さについてのポスターを作成		
フェースシート	○	—	—
個別相談 事前質問票	○	—	—

# ⑦インタビュー結果1

	2015年11月	2016年7月	2016年10月
全体会で わかったこと	<ul style="list-style-type: none"><li>・帰国制度等特別措置</li><li>・入試の選抜方法</li><li>・公立と私立の違い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公立と私立の違い</li><li>・学費</li><li>・入試の流れ</li><li>・自分の子どもが高校に進学できる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・帰国生徒等特別措置</li><li>・入試の選抜方法</li><li>・学費</li><li>・高校の種類</li><li>・高校入試制度</li><li>・面接試験の準備方法</li><li>・面接試験の大切さ</li><li>・私立高校の学費の補助</li><li>・三者懇談に通訳を連れて行っていい</li><li>・入学してから、日本語指導をする高校がある</li></ul>

# ⑧インタビュー結果2

	2015年11月	2016年7月	2016年10月
知りたいこと	<ul style="list-style-type: none"><li>・高校の難易度</li><li>・大学への進学</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・高校の難易度</li><li>・高校の学科</li><li>・子どもの特技を活かせる高校</li><li>・子どもが希望する職業につくための高校</li><li>・高校の評判</li><li>・帰国生徒等特別措置</li><li>・高校に合格するための方法</li><li>・日本語学習の方法</li> <li>・子どもが小学生なので、今はまだない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・高校の難易度</li><li>・高校の種類</li><li>・コンピューターについて学べる高校</li><li>・特技があると高校へ入学しやすくなるか</li><li>・子どもの成績で行ける高校</li><li>・国語の勉強方法</li><li>・私立高校の学費の補助</li></ul>



# ⑨インタビュー結果3

	2015年11月	2016年7月	2016年10月
心配なこと・不安なこと・困っていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成績</li> <li>・自宅から通いやすい高校に進学できるか</li> <li>・三者懇談の短さ</li> <li>・三者懇談での先生とのコミュニケーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成績</li> <li>・子どもの日本語力</li> <li>・高校に進学できるか</li> <li>・子どもにプレッシャーを与えていないか</li> <li>・子どもにやる気がない</li> <li>・学費</li> <li>・自家用車がないので移動が大変</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの日本語力</li> <li>・高校に進学できるか</li> <li>・自分の成績</li> <li>・志望校に進学できるか</li> <li>・山梨に来て日が浅いので、地理がわからない</li> </ul>
高校に望むこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の日本人生徒と同じ形で接してほしい</li> <li>・日本語学習支援</li> <li>・進路指導</li> </ul>	—	—
ガイダンスの改善点	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会の時間の延長</li> <li>・甲府市以外での開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会の時間の延長</li> <li>・チラシをわかりやすく</li> </ul>

# ⑩今後の課題

